

## 実用化事例

# 緋模様を利用した土産品の商品化

【相手先企業】

株式会社紬の里

【内容】

結城紬の産地 PR のため、企業と共同で、緋模様を利用した土産品（クリアファイル）を開発しました。重要無形文化財に指定（昭和31年）された結城紬の特徴である緋模様を応用したもので、結城紬を広くアピールする新たな土産品として、結城市民情報センター内の物産センターで販売されました。



着物図柄をアレンジしたクリアファイル

### 1) 開発主旨

県内外の観光客や見学者から以前より結城紬に関連する新たな土産品や記念品販売への要望が多く寄せられていました。沖縄など他産地では、反物の柄を使った様々なグッズが土産品として販売されていますが、結城産地では該当品が見当たらないため、結城市の花「ユリ」をモチーフとした土産品開発を行うことにしました。

### 2) 開発内容

指導所では企業（紬の里）で作成した原図をもとに、開発した技術により結城紬の亀甲柄へとコンピュータ処理しました。縞柄を背景に、細工柄（100 亀甲柄、160 亀甲柄、200 亀甲柄）をレイアウトし、着物着尺とは違ったカテゴリの製品に展開しました。

図柄はデジタルデータのため、クリアファイルの他、ハンカチやスクarfなどにも応用することができます。

### 3) 開発の効果

本商品は、既存の結城紬を応用した商品（インテリア用品（タペストリー、テーブルランナー）、着物関連小物（バッグ、財布、名刺仕入れ）等とは違ったジャンルの製品展開を提案するものであり、広く PR することができます。結城市内の他、国民文化祭 2008、TX 沿線、いばらき空港等、茨城県をアピールする手軽なグッズとしても期待できます。

### 4) 仕様

□サイズ A4 版、価格 210 円（税込み）

基礎となった事業

平成19年度 オンリーワン技術開発支援事業（共同研究）

現在の担当部門

紬技術部門 主任研究員 佐藤 茂 tel : 0296-33-4154  
主任 小林哲也